

テーマ：『 チャレンジ！春住省エネ隊！エコ大作戦！ 』

福岡市立 春住小学校 Tel. 092-431-2315 担当者：二村 淳也



電気エネルギーが磁力に変換



乾電池一つの持つエネルギー



段ボールコンポストづくり



花いっぱい運動

■実践内容

《電気エネルギーの視点から》

本校では、6年生が昨年度から省エネについて学習を行ってきている。5年生の時には私達の生活が自然環境に及ぼす影響を、温暖化の視点から調べて学習を行い、省エネの大切さを学んでいる。本年度は、電気エネルギーの質的变化(磁力)に目を向けさせた学習を展開し、電気エネルギー持つ素晴らしさを実感させるようにした。

《人に優しい環境づくりの視点から》

6年生の環境についての学習を現在の5年生も引継ぎ、自分たちにできる活動からということで「コンポストによる堆肥づくり」「花いっぱい運動」に取り組んでいる。

堆肥づくりに関しては、給食の残滓を段ボールコンポストを活用し、アサガオの緑のカーテン作りの堆肥として利用した活動を行った。花いっぱい運動では、地域の方々と校区の中心にある新しい公園に季節の花を一緒に花壇に植える活動を行った。

■実践成果

○電気が磁力を生み出し、少ない電流で大きな仕事をするができることを実感することで、5年生で学んだ省エネの大切さを改めて考えさせることができた。また、エネルギーを効率よく活用するための人々の工夫や努力に目を向けた感想を持つ子供たちもいた。

○公園等の花壇づくりを通して、心を和ませる環境が人をつなぐため役割を果たすことについて考えさせるきっかけとなった。

■実践のポイント

○電磁石の性質の理解にとどまることなく、電気エネルギーや省エネとの関連で考えさせること。

○地域等の方々と共に活動することの大切さとともに、つくり上げた環境の持つ意味を考えさせること。